

(別添)

1. 構造名

砂付ガラス繊維入アスファルト系シート・アスファルト系ルーフィング・野地板 [木質系ボード又はセメント板] 表張/支持部材 [木製又は鋼製] 屋根

2. 形状及び寸法等

項 目	仕 様
表面形状	シート状
厚さ(mm)	11.9 \pm 1.0以上 (支持部材を除く)
傾 斜 角	0° ~70°

3. 材料構成

1) 主構成材料

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
<p>葺き材</p>	<p>砂付ガラス繊維入アスファルト系シート： (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする (1) タイプA(別添-9 参照) ・大きさ：336.5_{±5}×984_{±10}～1000_{±10} ・厚さ：5.6_{±0.6}(凹部2.8_{±0.3}) ・質量：1.27_{±0.1}kg/枚～1.7_{±0.1}kg/枚 ・質量(施工面積)：8.9_{±0.5}kg/m²～14.2_{±0.5}kg/m²(有機質量3.13_{±0.3}kg/m²以下) ・構成^{※1}</p> <p>(2) タイプB(別添-9 参照) ・大きさ：333_{±5}×1000_{±10} ・厚さ：2.9_{±0.5} ・質量：1.13_{±0.1}kg/枚～1.68_{±0.1}kg/枚 ・質量(施工面積)：7.9_{±0.5}kg/m²～11.7_{±0.5}kg/m²(有機質量2.58_{±0.3}kg/m²以下) ・構成^{※1}</p> <p>(3) タイプC(別添-9 参照) ・大きさ：333_{±5}×1000_{±10} ・厚さ：2.9_{±0.5} ・質量：1.13_{±0.1}kg/枚～1.68_{±0.1}kg/枚 ・質量(施工面積)：7.9_{±0.5}kg/m²～12.3_{±0.5}kg/m²(有機質量2.58_{±0.3}kg/m²以下) ・構成^{※1}</p> <p>※1 構成</p> <p>[1] 鉱物系粒子 …質量(施工面積)：2.7_{±0.3}kg/m²～4.6_{±0.3}kg/m² 粒径：1～3</p> <p>[2] 無機質系充てん材混入アスファルト …質量(施工面積)：4.7_{±0.5}kg/m²～8.2_{±0.5}kg/m² 組成(kg/m²)： { アスファルト…………… 1.6～2.9 { 無機質系充てん材(炭酸カルシウム等)… 3.1～5.7</p> <p>[3] ガラス繊維マット …厚さ：0.3～0.5 質量(施工面積)：0.15_{±0.01}kg/m²～0.4_{±0.01}kg/m² 組成(kg/m²)： { ガラス繊維…………… 0.1～0.3 { アクリル系樹脂バインダー…………… 0.05～0.13</p> <p>[4] けい砂 …質量(施工面積)0.3_{±0.03}kg/m²～0.7_{±0.03}kg/m²、粒径0.1～1</p> <p>[5] 接着剤：無機質系充てん材混入アスファルト系 …質量(施工面積)：0.05_{±0.005}kg/m²～0.3_{±0.005}kg/m² 組成(kg/m²)： { アスファルト……………0.05～0.1 { 無機質系充てん材(炭酸カルシウム等)… 0～0.2</p>

(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
葺き材 (つづき)	[6]リリーステープ (養生テープ) ポリエチレンテレフタレート ・厚さ：0.01～0.015 ・質量：0.006 \pm 0.001kg/m ² 但し、[1]～[6]を合わせた無機質の比率を78%以上とすること
接 着 剤 (葺き材用)	(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする (1)アスファルト系 ^{※2} ・質量：5 \pm 0.5g/箇所(固形量)以下(有機質量3 \pm 0.3g/箇所以下) ・組成(質量%)： $\left\{ \begin{array}{ll} \text{アスファルト} & \cdots 40\sim 60 \\ \text{鋳物質} & \cdots 40\sim 60 \end{array} \right.$ ※2 葺き材一枚につき最大5箇所塗布する (2)なし

項 目	仕 様
下 葺 き 材	<p>アスファルト系ルーフィング：(1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)アスファルトルーフィング(JIS A 6005)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位面積質量の呼び：940 (有機質量940g/m²以下) ・上下方向重ね幅：100～600 ・左右方向重ね幅：100～250 ・最大重ね枚数：4枚 <p>(2)アスファルトルーフィング(JIS A 6005)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位面積質量呼び：1500 (有機質量1500g/m²以下) ・上下方向重ね幅：100～600 ・左右方向重ね幅：100～250 ・最大重ね枚数：4枚 <p>(3)改質アスファルトルーフィング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位面積質量：2300g/m²以下 (有機質量2200g/m²以下) ・構成 (1枚あたり) <div style="border-left: 1px solid black; padding-left: 10px;"> <p>[1]フィルム (1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)ポリプロピレン系樹脂フィルム</p> <ul style="list-style-type: none"> …質量 (施工面積) 15g/m²～50g/m² <p>(2)なし</p> <p>[2]鋳物質 …質量 (施工面積) 100_{±10}g/m²～300_{±0.3}g/m²</p> <p>[3]基材 (1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)原紙 …質量 (施工面積) 20_{±2}g/m²～160_{±2}g/m²</p> <p>(2)合成繊維補強紙 …質量 (施工面積) 20_{±2}g/m²～160_{±2}g/m²</p> <p>(3)ポリエステル不織布 …質量 (施工面積) 20_{±2}g/m²～160_{±2}g/m²</p> <p>[4]アスファルト (粘着系アスファルトを含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> …質量 (施工面積) 1300_{±100}g/m²～2000_{±100}g/m² <p>うち改質剤 (スチレン系熱可塑性エラストマー)：10.0質量%以下</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・上下方向重ね幅：100～600 ・左右方向重ね幅：100～250 ・最大重ね枚数：4枚 <p>(4)改質アスファルトルーフィング (JIS A 6013)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位面積質量：2300g/m²以下 (有機質量2000g/m²以下) ・上下方向重ね幅：100～600 ・左右方向重ね幅：100～250 ・最大重ね枚数：4枚 <p>(5)改質アスファルトルーフィング (JWMA規格 ARK 04^S)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単位面積質量：2300g/m²以下 (有機質量2000g/m²以下) ・上下方向重ね幅：100～600 ・左右方向重ね幅：100～250 ・最大重ね枚数：4枚

項 目	仕 様
野 地 板	<p>①, ②のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>①木質系ボード：Ⅰ～Ⅴのうち、いずれか一仕様とする</p> <p>Ⅰ. 普通合板(JAS)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：$9_{\pm 0.5}$以上 <p>Ⅱ. 構造用合板(JAS)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：$9_{\pm 0.5}$以上 <p>Ⅲ. 構造用パネル(JAS)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：$9_{\pm 0.5}$以上 <p>Ⅳ. 素地パーティクルボード(JIS A 5908)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：$9_{\pm 0.5}$以上 <p>Ⅴ. MDF(JIS A 5905)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：$9_{\pm 0.5}$以上 ・ 密度：0.7以上 <p>②セメント板：Ⅰ～Ⅲのうち、いずれか一仕様とする</p> <p>Ⅰ. 木毛セメント板(平成12年建設省告示第1401号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：15以上 <p>Ⅱ. 硬質木片セメント板(平成12年建設省告示第1401号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：12以上 <p>Ⅲ. 木片セメント板(平成12年建設省告示第1401号)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 厚さ：30以上
支持部材	<p>(1)、(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)木製</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 形状寸法：□-20×30 の断面寸法以上 ・ 間隔：606 以下 <p>(2)鋼製</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 形状寸法：①, ②のうち、いずれか一仕様とする ① [-60×30×10×1.6 の断面寸法以上 ② [-60×30×1.6 の断面寸法以上 ・ 間隔：606 以下

2)副構成材料

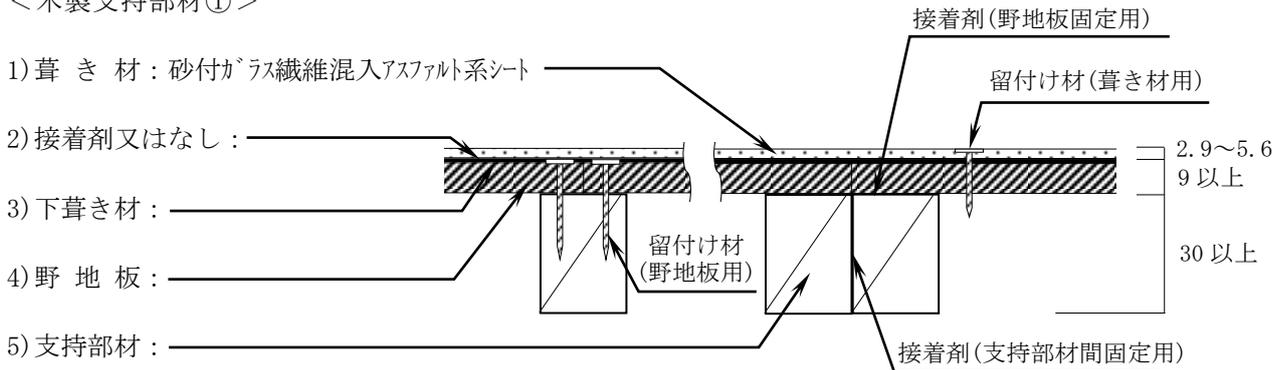
(寸法単位：mm)

項 目	仕 様
留 付 け 材	<p>[1] 葺き材用：(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) くぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：①, ②のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> ①鉄製 ②ステンレス ・寸法：φ1.7以上×L25以上 ・留付け数：4箇所～6箇所 <p>(2) シングルくぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：①, ②のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> ①鉄製 ②ステンレス製 ・寸法：φ2.9以上×L25以上 ・留付け数：4箇所～6箇所 <p>(3) ねじ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：①, ②のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> ①鉄製 ②ステンレス製 ・寸法：φ2.1以上×L16以上 ・留付け数：4箇所～6箇所 <p>[2] 野地板用：(1)～(3)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1) くぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：①, ②のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> ①鉄製 ②ステンレス ・寸法：φ1.7以上×L25以上 ・間隔：500以下 <p>(2) ねじ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：①, ②のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> ①鉄製 ②ステンレス製 ・寸法：φ3.5以上×L25以上 ・間隔：500以下 <p>(3) なし (木製支持部材を接着剤で固定する場合に限る)</p>

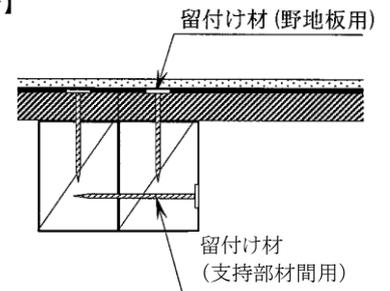
項 目	仕 様
留 付 け 材 (つづき)	<p>[3]木製支持部材間用：(1)，(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)くぎ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：①，②のうち、いずれか一仕様とする <ul style="list-style-type: none"> ①鉄製 ②ステンレス ・寸法：φ2.75以上×L50以上 ・間隔：500以下 <p>(2)なし (支持部材を接着剤で固定する場合または支持部材が(2)の場合に限る)</p> <p>[4]下葺材固定用：(1)～(5)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)ステーブル</p> <ul style="list-style-type: none"> ・材質：①、②のうち、いずれか <ul style="list-style-type: none"> ①ステンレス鋼製 ②鋼製 ・寸法：内幅9.6以上、足長さ6以上 <p>(2)ブチルゴム系防水テープ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量：125_{±10}g/m以下 ・厚さ：1.0_{±0.2}以下 ・幅：100以下 <p>(3)アクリル系樹脂防水テープ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量：80_{±5}g/m以下 ・厚さ：1.0_{±0.2}以下 ・幅：100以下 <p>(4)ゴムアスファルト系防水テープ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・質量：90_{±5}g/m以下 ・厚さ：1.0_{±0.2}以下 ・幅：100以下 <p>(5)なし</p>
接 着 剤 (木製支持部材 用)	<p>[1]野地板固定用：(1)，(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)エポキシ系樹脂……質量400g/m²(固形量)以下</p> <p>(2)なし(留付け材で固定する場合に限る)</p> <p>[2]支持部材間固定用：(1)，(2)のうち、いずれか一仕様とする</p> <p>(1)酢酸ビニル系樹脂…質量350g/m²(固形量)以下</p> <p>(2)なし(留付け材で固定する場合に限る)</p>

4. 構造説明図（寸法単位：mm）

<木製支持部材①>

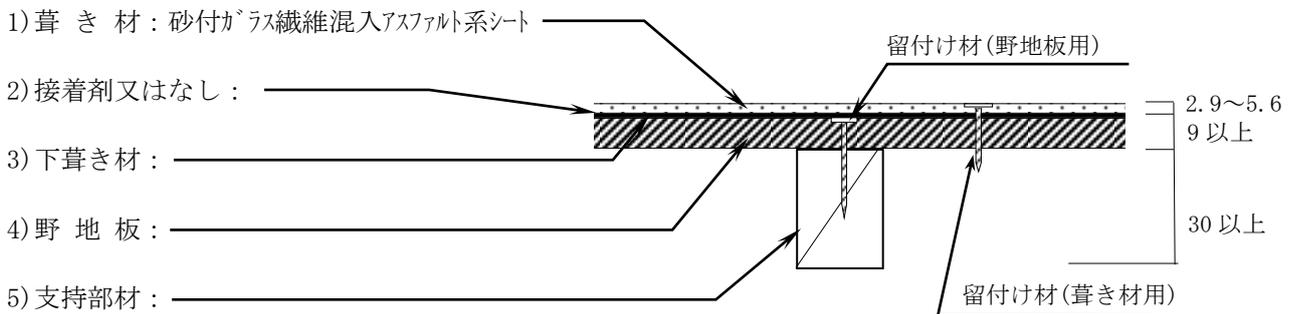


【接着剤で固定する場合】

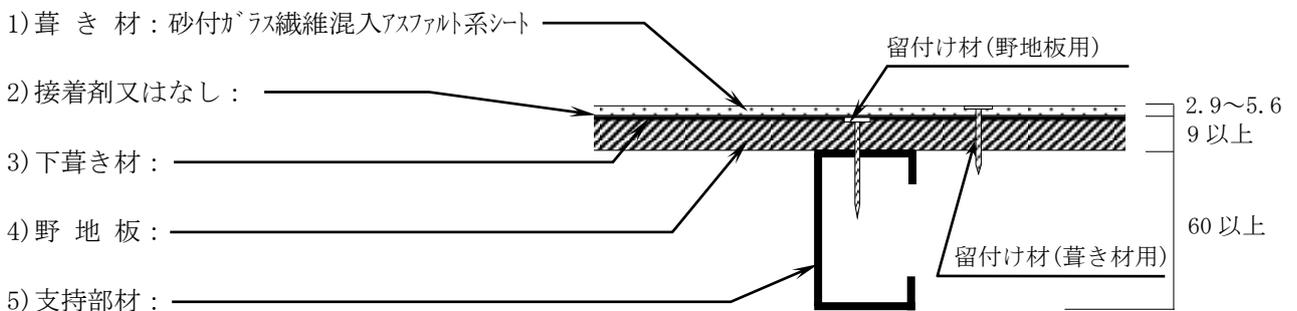


【留付け材で固定する場合】

<木製支持部材②>



<鋼製支持部材>

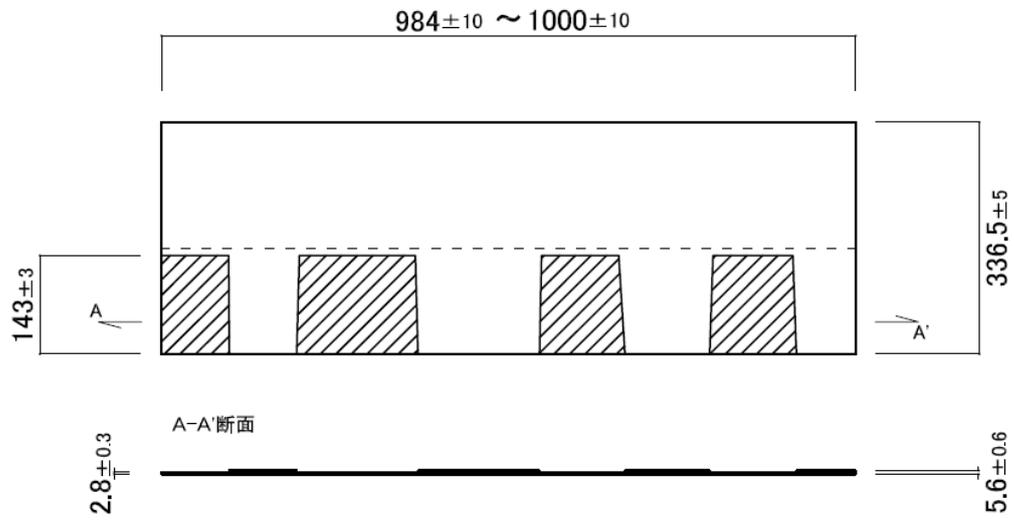


注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

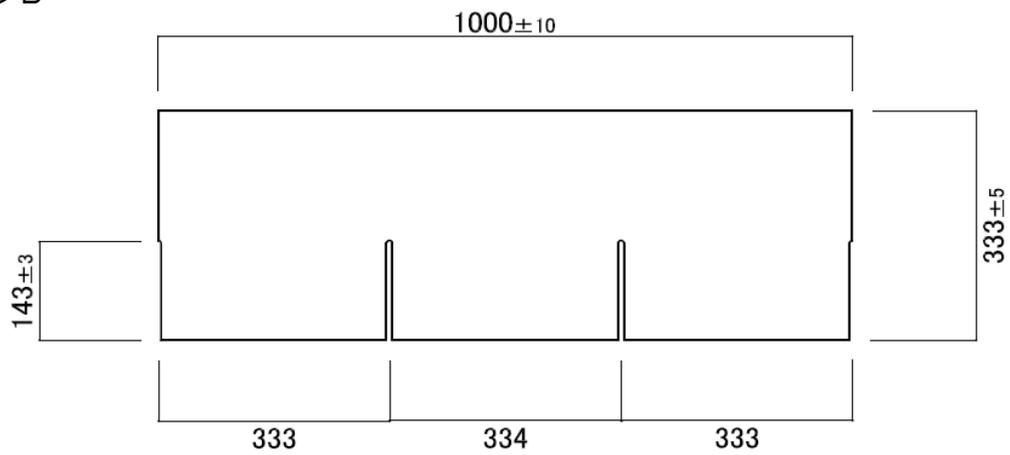
(寸法単位：mm)

< 葺き材形状図 >

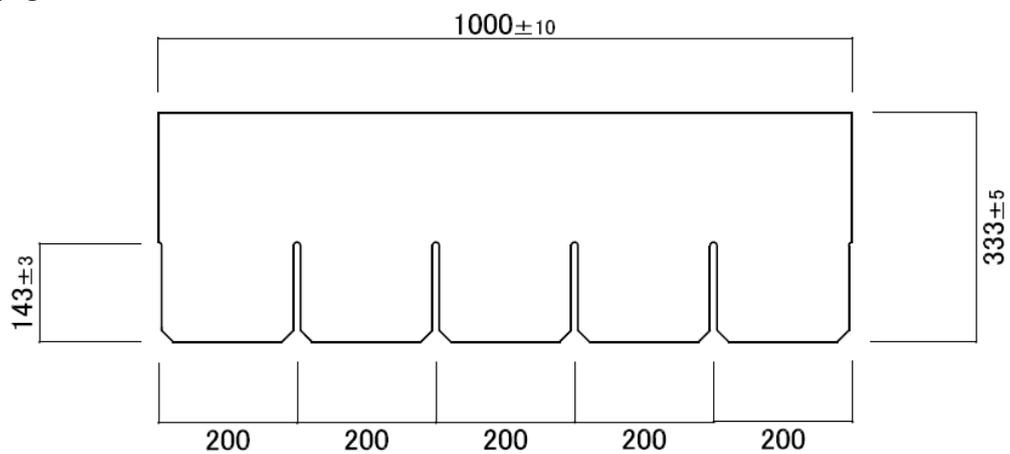
タイプA



タイプB

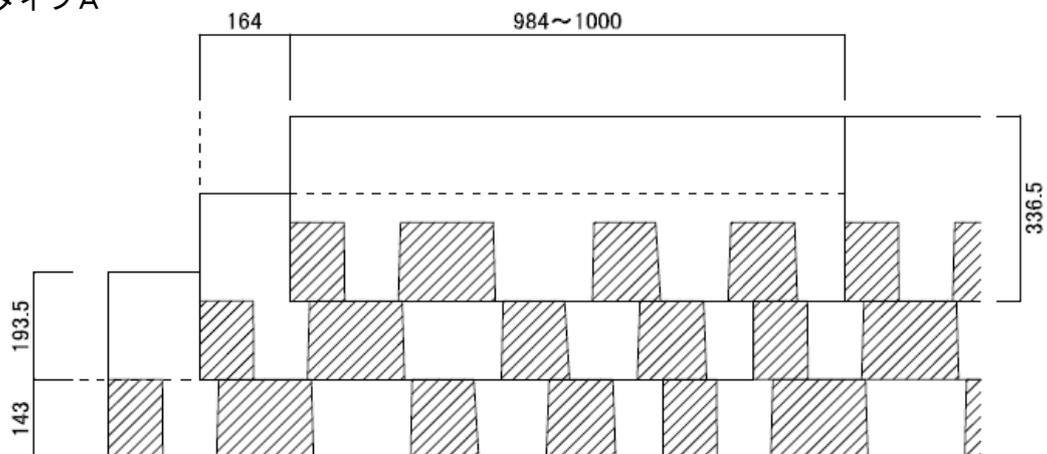


タイプC

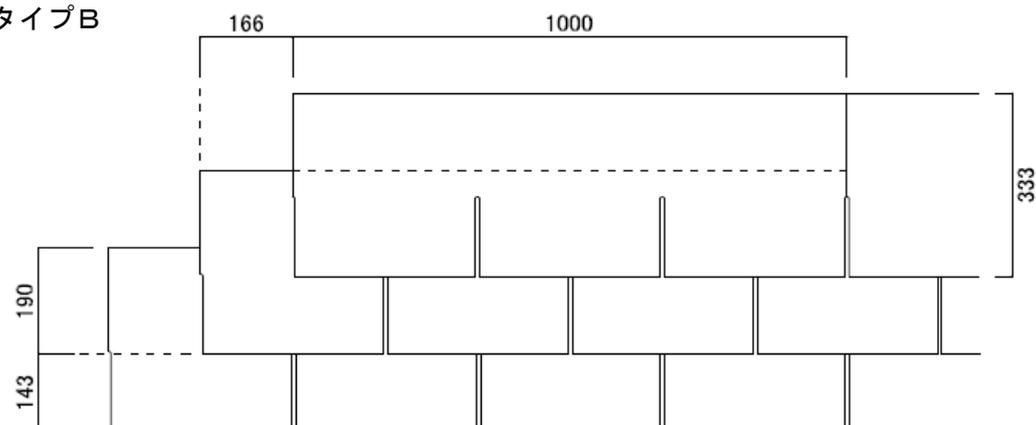


<重なり寸法図>

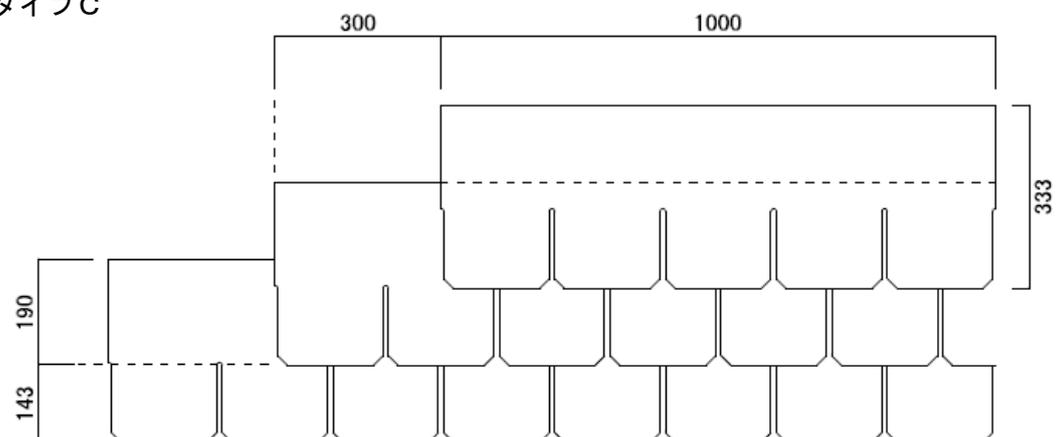
タイプA



タイプB



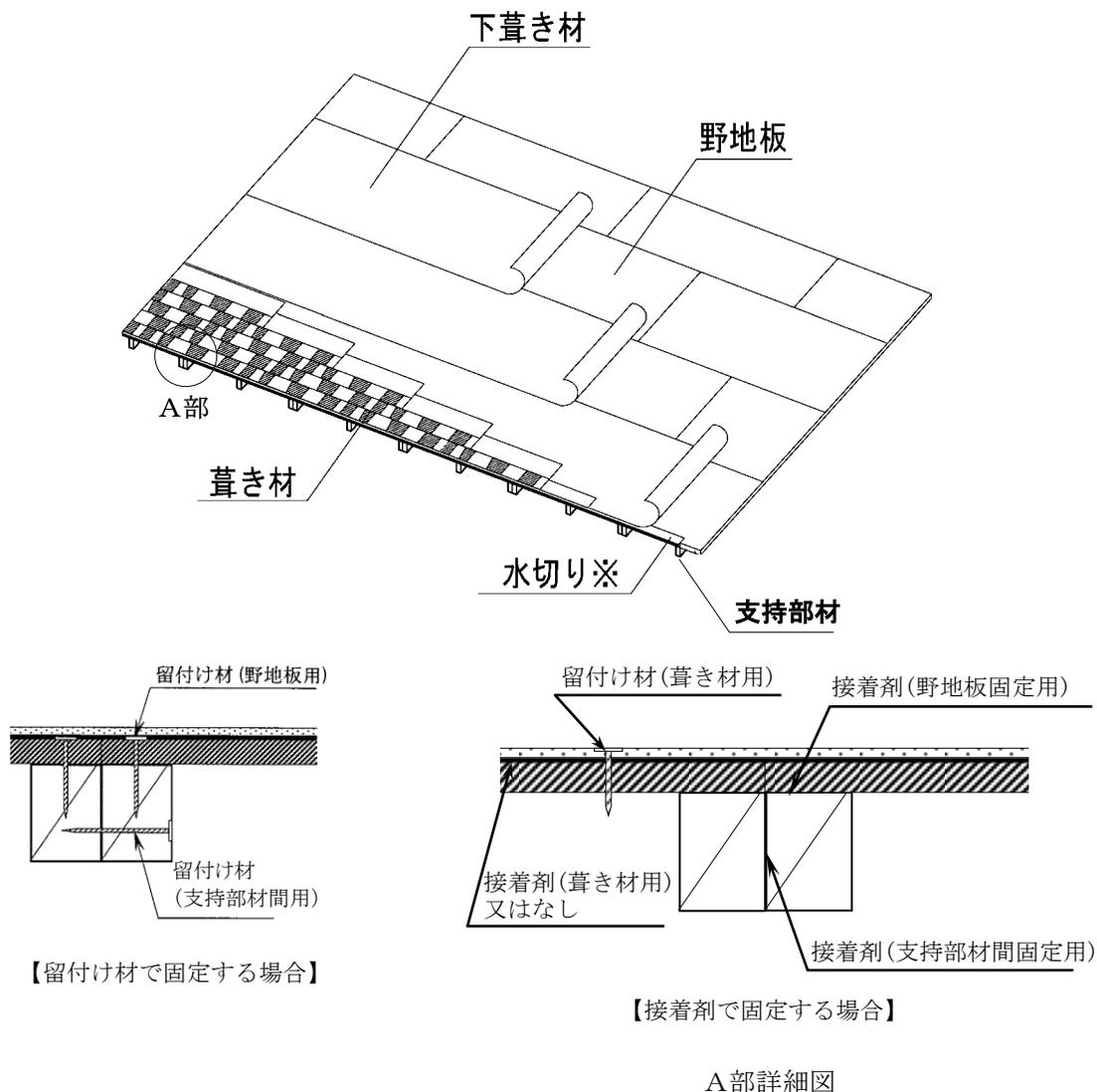
タイプC



5. 施工方法等

< 施工図 >

◆木製支持部材①



< 施工手順 >

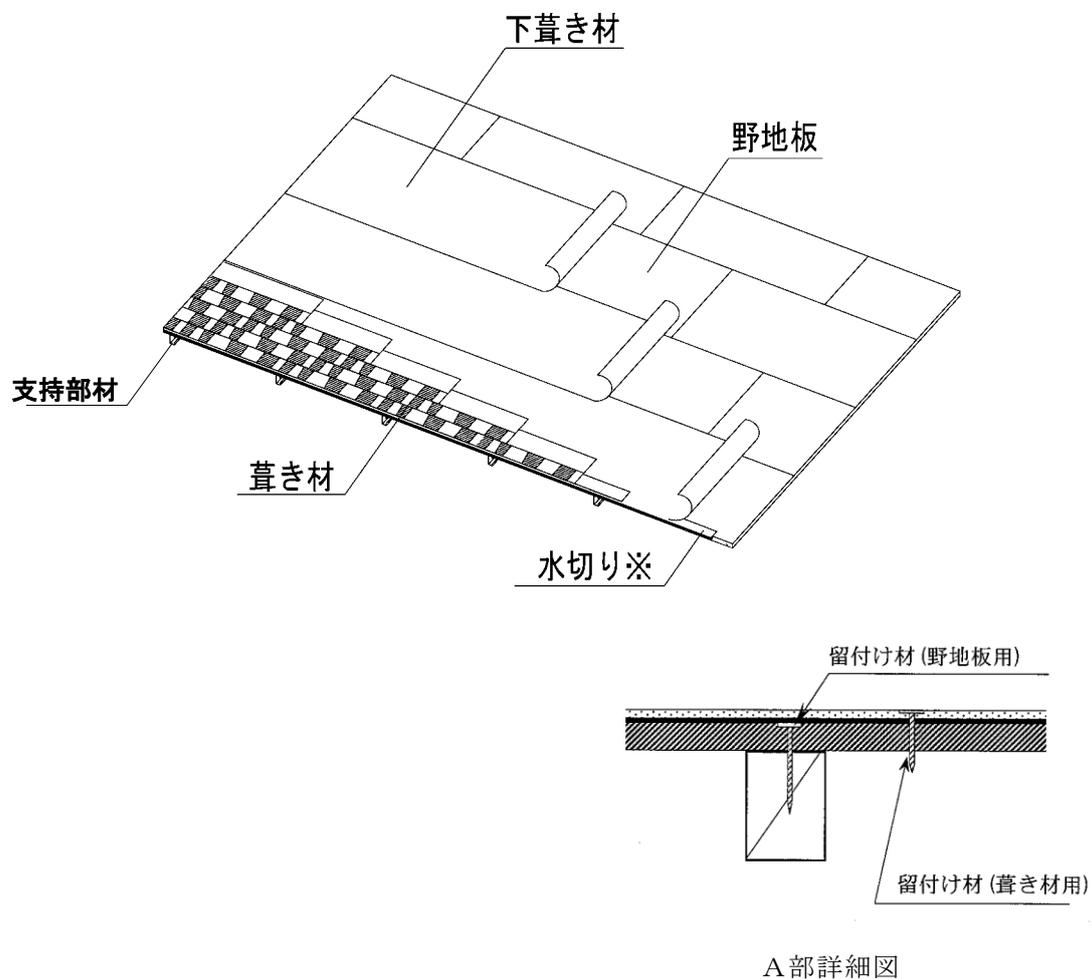
- ①支持部材を定められた間隔で施工する。
支持部材同士の接合部（A部）は、接着剤又は留付け材にて支持部材同士を固定する。
- ②野地板を敷きつめ、接着剤又は留付け材で支持部材に固定する。
但し、支持部材同士の接合部（A部）以外では、留付け材にて固定する。
- ③下葎き材を敷きつめる。
- ④接着剤を葎き材の中段に塗布する。但し、葎き材を留付け材のみで留付ける場合は塗布しない。
- ⑤葎き材を留付け材で留付ける。

注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

* : 本評価内容に含まない。

<施工図>

◆木製支持部材②



<施工手順>

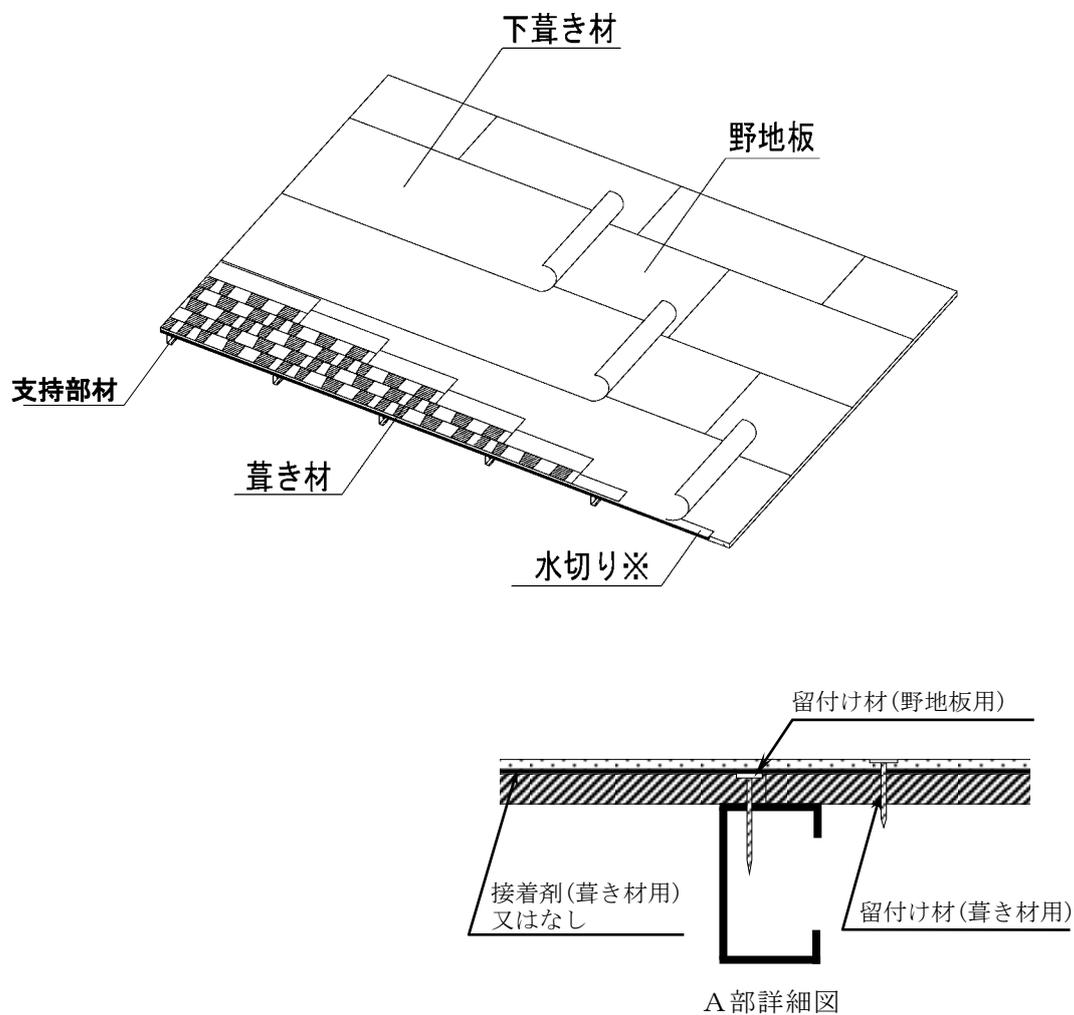
- ①支持部材を定められた間隔で施工する。
- ②野地板を敷きつめ、留付け材で支持部材に留付ける。
- ③下葺き材を敷きつめる。
- ④接着剤を葺き材の中段に塗布する。但し、葺き材を留付け材のみで留付ける場合は塗布しない。
- ⑤葺き材を留付け材で留付ける。

注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

* : 本評価内容に含まない。

<施工図>

◆鋼製支持部材



<施工手順>

- ①支持部材を定められた間隔で施工する。
- ②野地板を敷きつめ、留付け材で支持部材に留付ける。
- ③下葦き材を敷きつめる。
- ④接着剤を葦き材の中段に塗布する。但し、葦き材を留付け材のみで留付ける場合は塗布しない。
- ⑤葦き材を留付け材で留付ける。

注) 寸法および材料構成は 2 および 3 のとおり

* : 本評価内容に含まない。